

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	社会的養護 I	担当者名	最上 和幸(実務家教員)
授業の概要	社会的養護の意義、歴史、制度、実施体系及び課題等について、講義や参考資料等により体系的に学び理解する。社会的養護における児童の権利擁護や自立支援、虐待等の現状と課題について学び、よりよい支援について考え、保育士としての専門性を高める。児童相談所において児童福祉司として勤務した経験を活かして相談援助に関する実践的な授業を行う。				
科目の到達目標	①社会的養護の必要性和重要性を学び、その現状や課題等を理解する。 ②社会的養護施設はどのようなものがあるか、それぞれの役割について理解し、児童福祉の観点から適切に考え行動することができるようになる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(50%) ⑦思考力(40%) ⑩問題解決力(10%)				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ2時間程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	リアクションペーパーに質問事項を記入してもらい、次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	レポートの提出と、授業の理解度及び学習意欲(リアクションペーパー)を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	レポート(40%)、リアクションペーパー(60%)				
履修上の注意事項	テキスト・配付資料は毎回持参してください。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション・社会的養護の概念について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
2			社会的養護の歴史について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
3			社会的養護の対象と支援のあり方について学ぶ。(虐待)	⑥⑦	リアクションペーパー
4			子どもの権利擁護と社会的養護について理解する。	⑥⑦	リアクションペーパー
5			社会的養護の制度と法体系について学ぶ。(ビデオ)	⑥⑦	リアクションペーパー
6			家庭養護(里親制度)について学ぶ。【ゲストスピーカー】	⑥⑦	リアクションペーパー
7			社会的養護の基本原則について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
8			社会的養護における保育士等の倫理と責務について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
9			社会的養護のしくみと実施体系について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
10			現代的課題(ヤングケアラー)について理解する。	⑥⑦	リアクションペーパー
11			社会的養護の専門職について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
12			社会的養護に関する社会的状況について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
13			施設等の運営管理について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
14			被措置児童等の虐待防止について学ぶ。	⑥⑦	リアクションペーパー
15			社会的養護の課題について考える(レポート)	⑥⑦⑩	レポート
期末試験					

使用テキスト	『新基本保育シリーズ社会的養護 I (第2版)』第6巻(中央法規出版)
参考文献 参考URL	事例で学ぶ「社会的養護のアセスメント」増沢高(明石書店)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--